

人のうごき

10月1日～10月31日届出分

★誕生おめでとう (2人)

京町 沼田 一真くん 10/1
(父一洋さん・母一真衣さん)
錦町 坂本 梨理愛ちゃん 10/5
(父一龍さん・母一愛さん)

★いつまでもお幸せに (1組)

上厚真 (國本 公彦さん 10/10
堤 裕子さん)

★ごめい福をお祈りします (4人)

桜丘 森田 トキさん 97歳 10/2
豊川 段坂 ●郎さん 94歳 10/5
本郷 堀井アキノさん 100歳 10/6
吉野 中田トシエさん 74歳 10/12

(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

マチの善意

- 社会福祉協議会に寄付
 - ・鹿沼 長谷川 忠雄さん
 - ・桜丘 森田 春男さん
 - ・豊川 段坂 昭さん
 - ・吉野 中田 朗さん



京町保育園「腹話術の交通安全教室」

ホッとひといき

1冊目の取材ノートを終えた。いつもズボンのポケットに突っ込んでいたためなんとも痛ましいポロポロな姿と化していた。そう春からこの間どれほどの人に協力を得ただろう。少し数えてみようか。「1、2、3...多すぎる。あきらめよう」。

「町民の皆さんを家族と思える取材している。遅ればせながら6カ月が過ぎた今、その意味が少しわかった気がする。かけがえのない家族の事だから、カメラ片手にかけて一喜一憂している自分がいるのだと。拙い文章、下手くそな写真は承知の助だ。だが4912人の家族に、これからは気持ちは込めて作ること、約束したい。今、2冊目のノートを開こうとしている。しばしの間いっしょに頑張ることを誓い合った。(田)



キッズ12月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
※12月31日～1月5日まで、休館となります。1月6日困からは、平常通り開所いたします。	1 びよびよ広場	2 開放日	3 開放日、保育園ホール開放	
6 開放日	7 「ゆうゆう島」は休館。(厚南会館を開放)	8 あそびの広場『お正月用飾り』※前日までに予約してね!	9 乳幼児相談	10 開放日
13 「Hello えいご」開放日	14 開放日	15 びよびよ広場	16 開放日	17 開放日
20 開放日	21 開放日	22 あそびの広場『クリスマス会』※前日までに予約してね!	23 休館日	24 開放日、午後はおもちゃ洗いのため休館
27 開放日	28 開放日	29 開放日	30 開放日	

毎週水曜日の午後はサークル活動利用日です。お母さんたちの集まりにご利用ください(予約が必要です)。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター

- ※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ※『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中(予約はいりません) 0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- ※『あそびの広場』 第2・4水曜日の午前中 1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ※『Hello えいご!』 開催日午前中(英語のメラニーさんが来てくれます) 遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを!
- ※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせなどは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センター「クリスマス会」

『サンタさん来るかな...?』

とき 12月22日(水曜日)
10:30～11:30

内容 手品・遊戯・パネルシアター等

ところ 子育て支援センター「ゆうゆう島」

対象者 0歳～小学校就学前

申し込み 12月15日(水曜日)15組まで

申し込み先 子育て支援センター ☎27-2438 (直通)

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

異文化交流事業

町国際交流協会

モンゴル料理「ポーズ(肉饅頭)」に挑戦

町国際交流協会(館山審会長)では、他国の食文化とふれる異文化交流事業を毎年開催しています。今年も苫小牧駒澤大学のご協力により、昨年に続いて金内花枝先生のほか、モンゴルからの留学生など6人をお招きしてモンゴル料理作りに挑戦します。

皆さんのご参加をお待ちしております。

- とき 12月3日(金)午前10時～午後2時
- ところ 総合ケアセンターゆくり
- 予定料理 ポーズ(肉饅頭)、じゃがいもスープ、ミルクティ(塩味)
※作った料理は試食します
- 参加料 300円(材料費・保険料)
- 申し込み期限・人数 11月24日(金)・先着20人
- 申し込み先・問い合わせ先 町国際交流協会事務局 (役場まちづくり推進課内 ☎27-3179)

サークル訪問

20

厚真さくら



代表/兜谷さゆりさん

会員/16人

活動日/週2回(月or火、金)

活動場所/スポーツセンター・厚南中学校

対象/結婚歴があるか又は既婚者、独身なら35歳以上

連絡先/☎090-5225-1903(代表携帯)

体育館内に「さくら」の笑い声が渦巻いている。代表の兜谷さんは「笑顔が絶えないチーム。和気あいあいと楽しくプレーするのがモットーなんです」と話す。チーム内の年齢差はなんと34歳!だがその雰囲気は、ジェネレーションギャップなど全く感じさせないほど和やか。「試合や練習でも冗談やギャグを言ってお腹を抱えて笑ってるんです。それがチームワーク抜群の秘訣ですかね」と笑う。苫小牧地区の連盟に加盟し、月1回行われる大会に参加。「会員の夢」心は一つ『全道大会』に行くことだ。「本当はもっと人数を増やしてシニアチームも作りたんです。若者VSシニアで試合ができればいいな～。とにかく体を動かすことが好きな人、同じくらいに宴会も好きな人、大歓迎ですよ」と兜谷さんは笑顔を見せた。

掲載を希望するサークルなどはまちづくり推進課企画調整グループへ ☎27-3179

Quiz・クイズ

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『こぶしの湯入浴券』をプレゼントします。

問題

神奈川県で、絵本作家として活躍している石橋真樹子さん。その父親の俊樹さん(ルーラル)から10月12日、かわいらしい絵本を保育園などにたくさんいただきました。絵本のタイトルは?

【ヒント】今月号の広報を見てね。

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 11月30日(火)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【10月号の答え】 南町自治会Aチーム

【10月号の正解者】 10月号の応募者は12人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。